

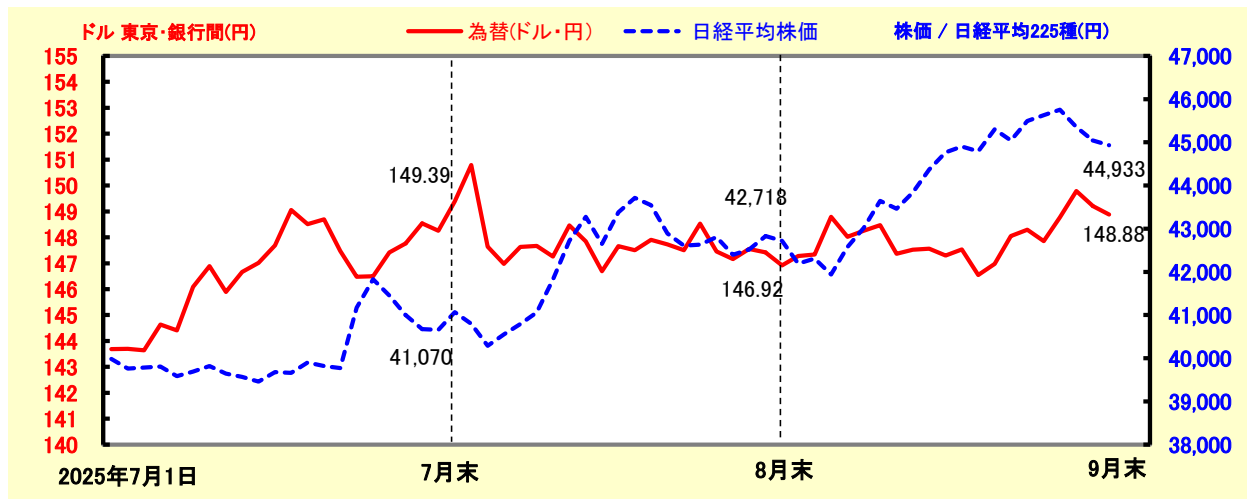
みらいしんきん Report

景気動向調査のまとめ

調査期間 2025年7月～9月

大分みらい信用金庫では、3ヶ月毎に「中小企業景気動向調査」を実施しています。

株価と為替の動き



調査内容

2025年7～9月期の業況/2025年10～12月期の業況予想

今回の調査実施時期

2025年9月上旬

調査先数

大分市・別府市・中津市・宇佐市・豊後高田市・由布市・日出町・福岡県築上郡(事業所204先)

調査先業種内訳

製造業	28先	小売業	58先
卸売業	23先	サービス業	59先
建設業	20先	不動産業	16先

調査方法

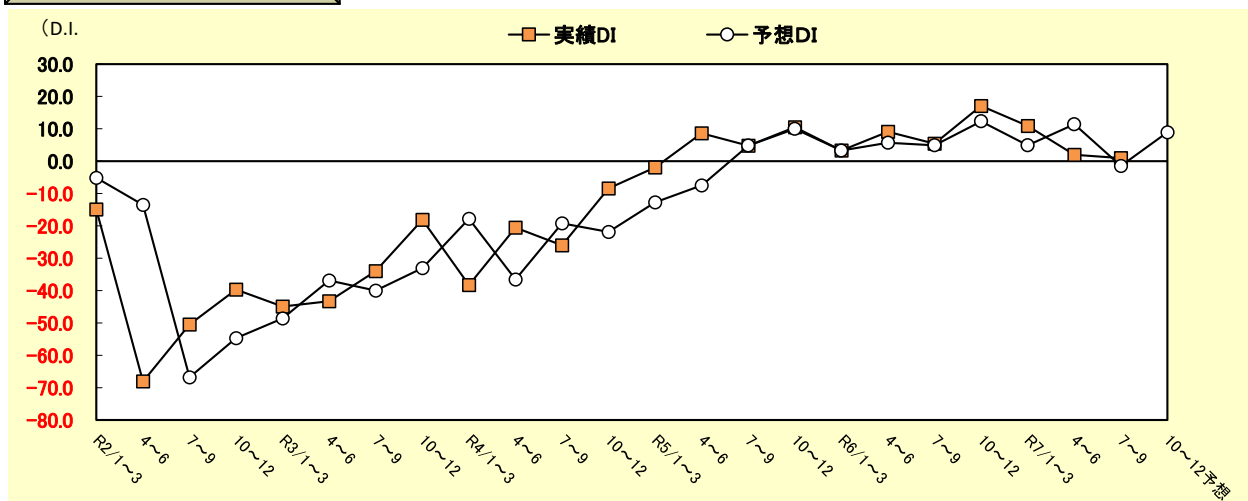
面接・聞き取りによる感触調査

分析方法

各質問項目で、「増加」(上昇)したとする事業所の全体に占める割合と、「減少」(下降)したとする事業所の割合との差(判断DI)で分析しています。

県内経済概況

業況判断・実績DI/予想DI値推移



業種別天気図

表の見方



		7~9月期実績				10~12月期予想			
		総合	別府	大分	県北	総合	別府	大分	県北
総 合	合								
		1.0	▲ 5.7	2.5	13.2	8.9	10.3	7.7	7.9
製 造 業	業								
		10.7	7.6	▲ 20.0	30.0	17.8	7.6	40.0	20.0
小 売 業	業								
		▲ 17.2	▲ 26.9	▲ 16.6	12.5	▲ 15.5	▲ 19.2	▲ 12.5	▲ 12.5
卸 売 業	業								
		0.0	12.5	0.0	▲ 16.6	0.0	12.5	▲ 11.1	0.0
サ ー ビ ス 業	業								
		10.1	▲ 3.5	22.2	25.0	32.7	39.2	26.9	25.0
建 設 業	業								
		25.0	40.0	12.5	28.5	20.0	20.0	25.0	14.2
不 動 産 業	業								
		▲ 12.5	▲ 14.2	0.0	▲ 33.3	▲ 6.2	0.0	▲ 16.6	0.0

7月～9月の県内経済概況

2025年7月～9月の調査地域全域における企業の景況感を示す総合業況DIは1.0となり、前期比1.0ポイント下降となっています。

業種別の状況を見ると、製造業は10.7となり、前期比10.7ポイント上昇、小売業は▲17.2となり、前期比1.7ポイント上昇、卸売業は0.0となり、前期比13.0ポイント下降、サービス業は10.1となり、前期比1.7ポイント下降、建設業は25.0となり、前期と同水準、不動産業は▲12.5となり、前期比12.5ポイント下降となっています。

地域別では、別府地区が▲5.7となり、前期比10.3ポイント下降、大分地区が2.5となり、前期比7.6ポイント上昇、県北地区が13.2となり、前期比2.6ポイント上昇となっています。

業 種 別 景 況

製 造 業

● 当期(7月～9月)の景況

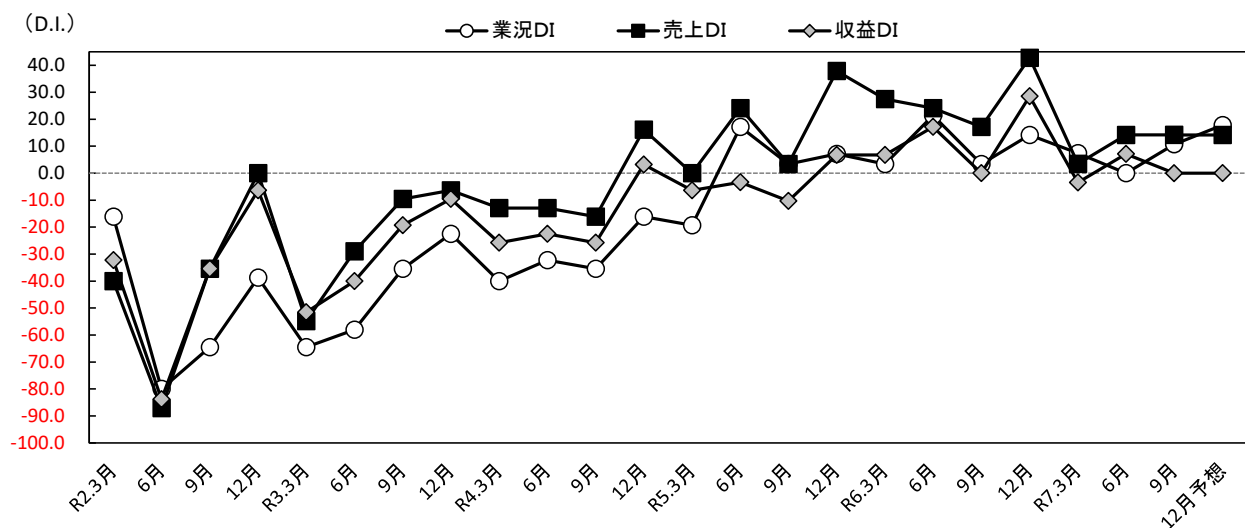
全域における業況DIは10.7となり、前期比10.7ポイント上昇、前年同期比7.3ポイント上昇となっています。売上DIは14.2となり、前期と同水準、前年同期比3.0ポイント下降となっています。収益DIは0.0となり、前期比7.1ポイント下降、前年同期と同水準となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が7.6となり、前期と同水準、前年同期比6.6ポイント下降、大分地区が▲20.0となり、前期と同水準、前年同期比20.0ポイント下降、県北地区が30.0となり、前期比30.0ポイント上昇、前年同期比40.0ポイント上昇となっています。

● 来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想DIは17.8となり、今期比7.1ポイント上昇となっています。売上予想DIは14.2となり、今期と同水準となっています。収益予想DIは0.0となり、今期と同水準となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が7.6、大分地区が40.0、県北地区が20.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

原材料高	24.5%
人手不足	13.2%
利幅の縮小	9.4%
同業者間の競争激化	9.4%
売上停滞・減少	7.5%

最重要経営施策

販路拡大	35.2%
経費節減	25.4%
新製品・技術開発	9.8%
人材確保	7.8%
機械化推進	5.8%

経営者のみなさまの主なコメント

- ・随時値上げ等行っている。
- ・新規事業を開始する予定であり、不透明である。

小 売 業

● 当期(7月～9月)の景況

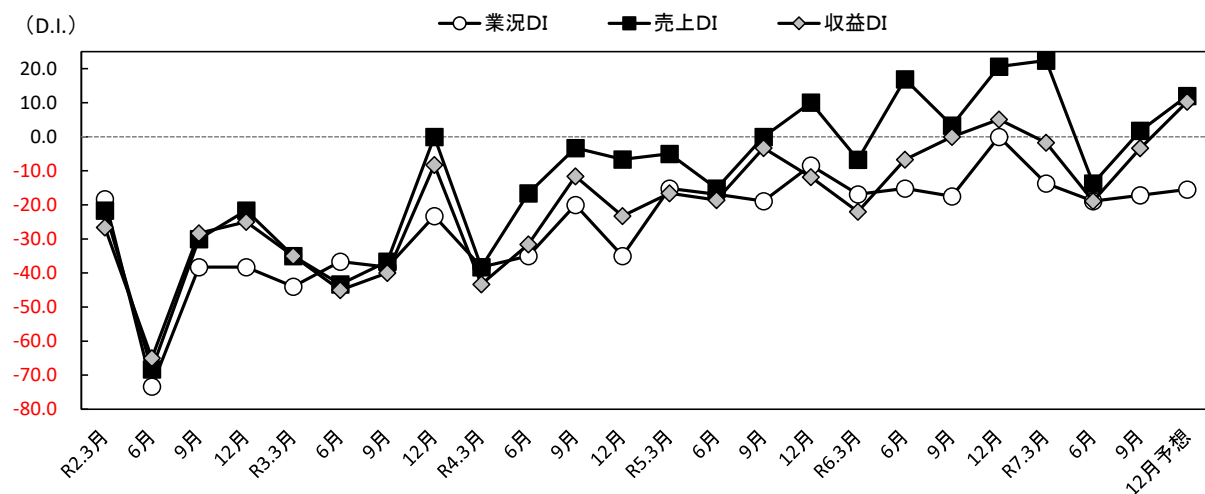
全域における業況DIは▲17.2となり、前期比1.7ポイント上昇、前年同期比0.3ポイント上昇となっています。売上DIは1.7となり、前期比15.4ポイント上昇、前年同期比1.6ポイント下降となっています。収益DIは▲3.4となり、前期比15.5ポイント上昇、前年同期比3.4ポイント下降となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が▲26.9となり、前期比3.9ポイント下降、前年同期比3.9ポイント下降、大分地区が▲16.6となり、前期比4.2ポイント上昇、前年同期比8.4ポイント上昇、県北地区が12.5となり、前期比12.5ポイント上昇、前年同期比16.0ポイント下降となっています。

● 来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想DIは▲15.5となり、今期比1.7ポイント上昇となっています。売上予想DIは12.0となり、今期比10.3ポイント上昇となっています。収益予想DIは10.3となり、今期比13.7ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲19.2、大分地区が▲12.5、県北地区が▲12.5となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	18.7%
仕入先からの値上要請	13.2%
人手不足	10.1%
利幅縮小	9.3%
同業者間の競争激化	9.3%

最重要経営施策

経費節減	63.6%
宣伝・広告強化	36.3%
品揃え改善	31.8%
売筋商品取扱	27.2%
特になし	18.1%

経営者のみなさまの主なコメント

- ・売上はコロナ禍や関税等の影響はない。代表者変更を行い、原価率などを意識した経営ができています。
- ・観光客数による売上の増減があった。資金繰りは順調。
- ・業況は安定推移中。特段変化はない。
- ・市内中心部アーケード内に事務所・店舗を構えているが、商圈人口の減少により売上が伸び悩んでいる。
- ・売上額に関しては、4月～6月の売上に比べてやや減少している。1年間を通してやや波があるので、売上低下の対策をしなければいけないと考えている。
- ・販路拡大の必要がある。
- ・大手の同業他社の方が安価な商品を販売しているため、今後は当社にしかない強みを見つける必要がある。
- ・地元の販売店であり、地域住民の信頼を厚くしたい。業況は良い。
- ・住宅隣接地にて、飲食料品・雑貨販売をしている。地域住民の減少もあり、事業縮小傾向にある。

卸 売 業

● 当期(7月～9月)の景況

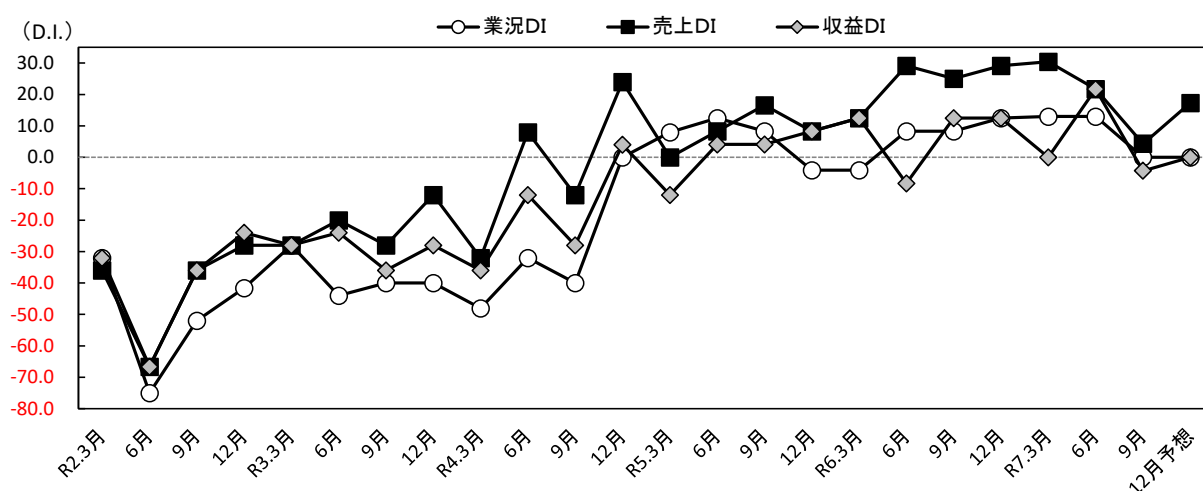
全域における業況DIは0.0となり、前期比13.0ポイント下降、前年同期比8.3ポイント下降となっています。売上DIは4.3となり、前期比17.4ポイント下降、前年同期比20.7ポイント下降となっています。収益DIは▲4.3となり、前期比26.0ポイント下降、前年同期比16.8ポイント下降となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が12.5となり、前期と同水準、前年同期比1.4ポイント上昇、大分地区が0.0となり、前期比11.1ポイント下降、前年同期比11.1ポイント下降、県北地区が▲16.6となり、前期比33.2ポイント下降、前年同期比16.6ポイント下降となっています。

● 来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想DIは0.0となり、今期と同水準となっています。売上予想DIは17.3となり、今期比13.0ポイント上昇となっています。収益予想DIは0.0となり、今期比4.3ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が12.5、大分地区が▲11.1、県北地区が0.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

仕入先からの値上要請	17.3%
利幅縮小	13.4%
人件費増	9.6%
同業者間の競争激化	9.6%
売上停滞・減少	7.6%

最重要経営施策

経費節減	31.8%
販路拡大	27.2%
人材確保	9.0%
情報力強化	9.0%
流通経路見直し	6.8%

経営者のみなさまの主なコメント

- ・国内のみの出荷であるため、関税は特に影響はない。
- ・トランプ大統領就任後もそこまで大きな影響を受けていない。仕入品の価値が上がっているため、販売価格に上乗せしている。
- ・経費削減の計画を立て、現在実行中である。同時に売上高も確保したいが、営業力が弱く赤字で推移している。
- ・人材不足が見られ、人材も確保する必要がある。

サービス業

● 当期(7月～9月)の景況

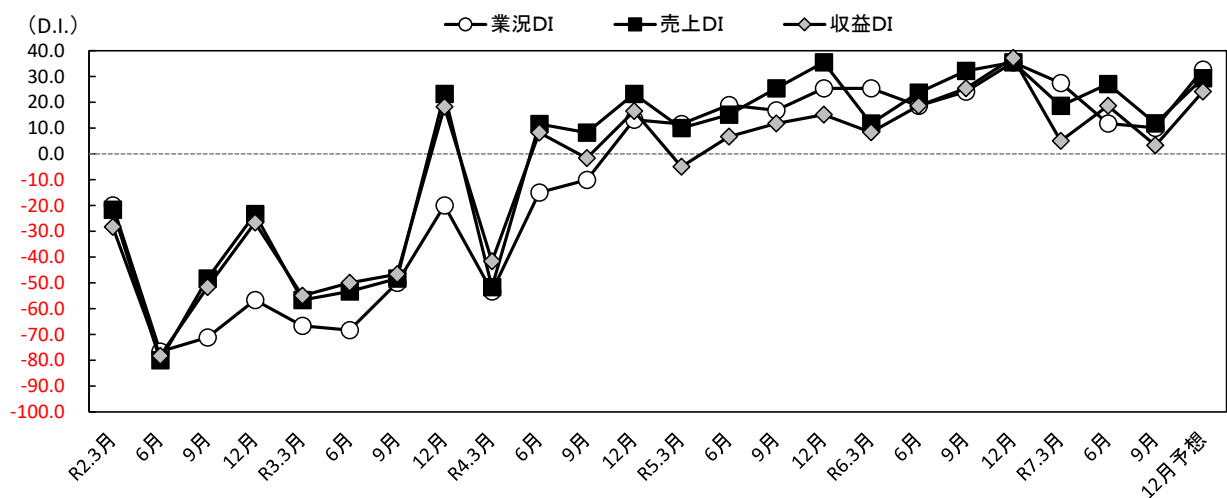
全域における業況DIは10.1となり、前期比1.7ポイント下降、前年同期比14.0ポイント下降となっています。売上DIは11.8となり、前期比15.3ポイント下降、前年同期比20.4ポイント下降となっています。収益DIは3.3となり、前期比15.3ポイント下降、前年同期比22.1ポイント下降となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が▲3.5となり、前期比28.5ポイント下降、前年同期比14.6ポイント下降、大分地区が22.2となり、前期比25.9ポイント上昇、前年同期比14.8ポイント下降、県北地区が25.0となり、前期と同水準、前年同期と同水準となっています。

● 来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想DIは32.7となり、今期比22.6ポイント上昇となっています。売上予想DIは29.3となり、今期比17.5ポイント上昇となっています。収益予想DIは24.1となり、今期比20.8ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が39.2、大分地区が26.9、県北地区が25.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

材料価格の上昇	18.8%
人件費増加	17.0%
人手不足	11.9%
利幅縮小	9.4%
売上停滞・減少	7.6%

最重要経営施策

経費節減	23.0%
販路拡大	18.8%
人材確保	12.8%
宣伝・広告強化	12.8%
特になし	5.1%

経営者のみなさまの主なコメント

- ・夏季の売上が下がったが、秋にかけて売上高は回復する。
- ・7月～9月は、昨年と比較し、宿泊者数は大幅に減少している。自社の強み(子育て世帯)を活かした営業をしていき、宿泊数の増加を期待している。
- ・7月～9月は、猛暑の影響もあり、宿泊者数は減少している。10月～12月は、ピーク時期であることから、売上の増加が見込める。
- ・インバウンド観光客が増えたため、ホテル等の清掃が増加した。また、市からの受注もあり売上は順調である。
- ・市内中心部で複数店舗を経営中。物価高の中、価格転嫁により利益を確保できており、業況は非常に活発である。
- ・当社は、ホテル1階に店舗を構えており、ホテルの朝食場所としての利用も可能であり、インバウンドで売上が伸びている。
- ・材料等の物価上昇がみられるが、売上には問題ない。
- ・業種柄、関税や物価上昇の影響は少なく業況は安定している。

建設業

● 当期(7月～9月)の景況

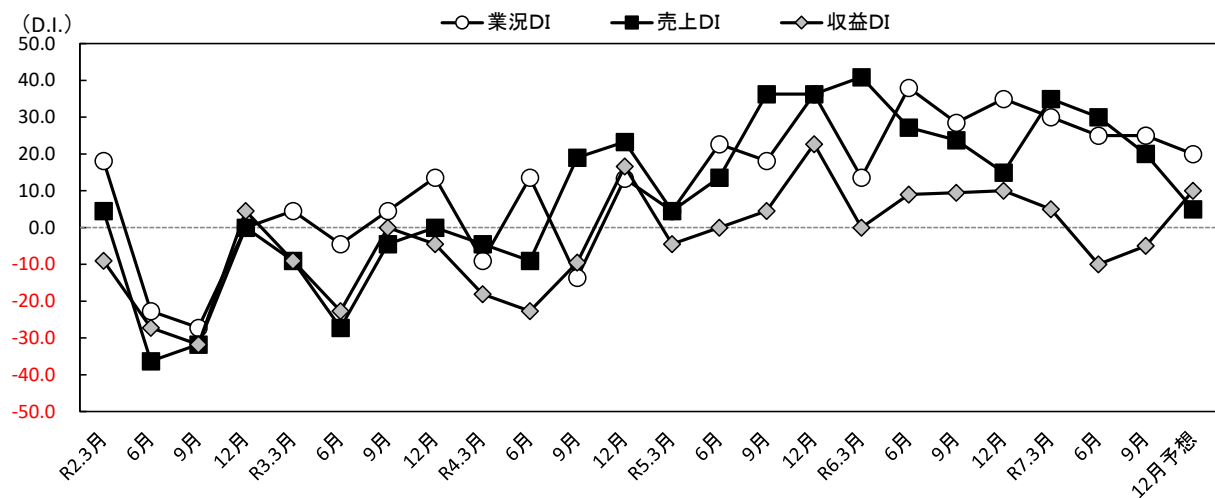
全域における業況DIは25.0となり、前期と同水準、前年同期比3.5ポイント下降となっています。売上DIは20.0となり、前期比10.0ポイント下降、前年同期比3.8ポイント下降となっています。収益DIは▲5.0となり、前期比5.0ポイント上昇、前年同期比14.5ポイント下降となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が40.0となり、前期と同水準、前年同期と同水準、大分地区が12.5となり、前期比12.5ポイント下降、前年同期比20.8ポイント下降、県北地区が28.5となり、前期比14.3ポイント上昇、前年同期比14.3ポイント上昇となっています。

● 来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想DIは20.0となり、今期比5.0ポイント下降となっています。売上予想DIは5.0となり、今期比15.0ポイント下降となっています。収益予想DIは10.0となり、今期比15.0ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が20.0、大分地区が25.0、県北地区が14.2となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

材料価格の上昇	30.4%
利幅縮小	15.2%
人手不足	13.0%
人件費増加	10.8%
同業者間の競争激化	10.8%

最重要経営施策

経費節減	25.0%
情報力強化	15.9%
販路拡大	13.6%
人材確保	11.3%
技術力向上	11.3%

経営者のみなさまの主なコメント

・材料費等の値上げはあるが、売上には問題ない。

不動産業

● 当期(7月～9月)の景況

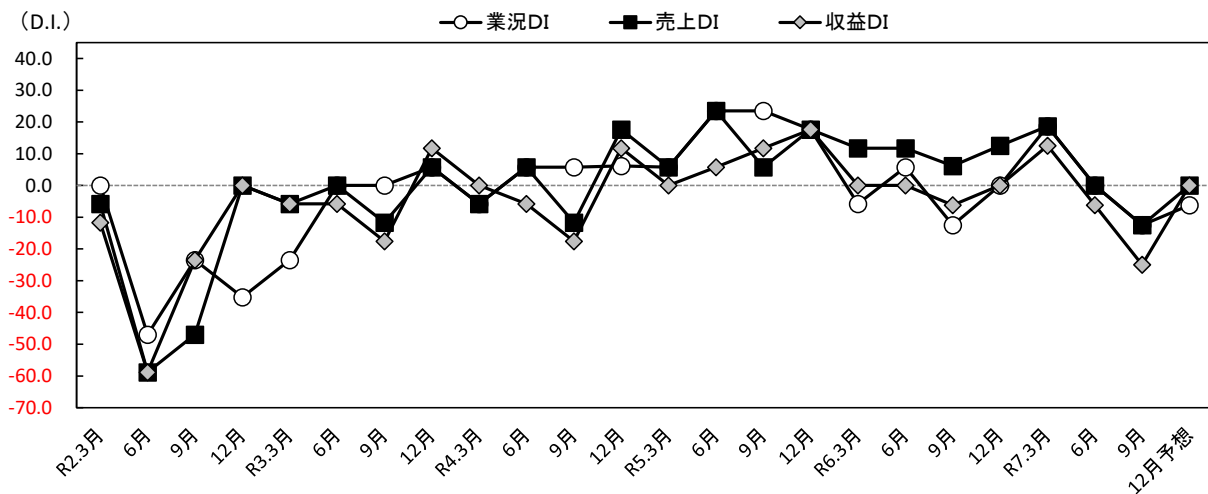
全域における業況DIは▲12.5となり、前期比12.5ポイント下降、前年同期と同水準となっています。売上DIは▲12.5となり、前期比12.5ポイント下降、前年同期比18.7ポイント下降となっています。収益DIは▲12.5となり、前期比6.3ポイント下降、前年同期比6.3ポイント下降となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が▲14.2となり、前期と同水準、前年同期と同水準、大分地区が0.0となり、前期と同水準、前年同期比16.6ポイント上昇、県北地区が▲33.3となり、前期比66.6ポイント下降、前年同期比33.3ポイント下降となっています。

● 来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想DIは▲6.2となり、今期比6.3ポイント上昇となっています。売上予想DIは0.0となり、今期比12.5ポイント上昇となっています。収益予想DIは0.0となり、今期比12.5ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が0.0、大分地区が▲16.6、県北地区が0.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

同業者間の競争激化	25.8%
商品物件不足	12.9%
商品物件高騰	9.6%
利幅縮小	9.6%
問題なし	9.6%

最重要経営施策

販路拡大	25.0%
情報力強化	21.8%
経費節減	18.7%
提携先探す	12.5%
特になし	9.3%

経営者のみなさまの主なコメント

- ・仲介業は順調であり、継続的に仕事がある。自社で所有している物件が不足しているため、商品土地を探している。
- ・売上は変わることなく推移している。今後は、地域や業態の差別化を図るとともに、地方に特化した戦略構築を立てる必要がある。
- ・これまでの地縁・人縁を活かし、安定した売上を計上している。

D I 数 値

全域合計

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	7月～9月実績	1.0	10.7	△ 17.2	0.0	10.1	25.0	△ 12.5
	10月～12月予想	8.9	17.8	△ 15.5	0.0	32.7	20.0	△ 6.2
売 上	7月～9月実績	7.4	14.2	1.7	4.3	11.8	20.0	△ 12.5
	10月～12月予想	16.3	14.2	12.0	17.3	29.3	5.0	0.0
受 注 残	7月～9月実績	△ 2.1	3.5	***	***	***	△ 10.0	***
	10月～12月予想	6.3	14.2	***	***	***	△ 5.0	***
施 工 高	7月～9月実績	35.0	***	***	***	***	35.0	***
	10月～12月予想	10.0	***	***	***	***	10.0	***
収 益	7月～9月実績	△ 2.0	0.0	△ 3.4	△ 4.3	3.3	△ 5.0	△ 12.5
	10月～12月予想	10.8	0.0	10.3	0.0	24.1	10.0	0.0
販売価格	7月～9月実績	32.4	17.8	44.8	52.1	27.1	30.0	6.2
	10月～12月予想	22.9	17.8	31.0	52.1	9.3	15.0	6.2
仕入価格	7月～9月実績	55.9	28.5	67.2	60.8	49.1	80.0	50.0
	10月～12月予想	41.1	21.4	46.5	56.5	38.5	45.0	37.5
在 庫	7月～9月実績	0.0	△ 3.5	△ 3.4	8.6	***	5.0	0.0
	10月～12月予想	2.1	0.0	0.0	13.0	***	0.0	0.0
資金繰り	7月～9月実績	△ 4.9	△ 7.1	△ 13.7	△ 4.3	1.7	0.0	0.0
	10月～12月予想	△ 3.0	△ 3.5	△ 13.7	0.0	8.7	△ 10.0	0.0
残業時間	7月～9月実績	3.0	0.0	1.7	0.0	6.7	10.5	△ 6.2
	10月～12月予想	2.5	10.7	0.0	△ 8.6	6.8	5.2	△ 6.2
人手状況	7月～9月実績	△ 14.2	△ 25.0	△ 13.7	△ 8.6	△ 16.9	△ 10.0	0.0
	10月～12月予想	△ 15.8	△ 28.5	△ 12.0	△ 8.6	△ 18.9	△ 20.0	0.0

別府地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	7月～9月実績	△ 5.7	7.6	△ 26.9	12.5	△ 3.5	40.0	△ 14.2
	10月～12月予想	10.3	7.6	△ 19.2	12.5	39.2	20.0	0.0
売 上	7月～9月実績	2.3	15.3	0.0	25.0	△ 10.7	40.0	△ 14.2
	10月～12月予想	23.0	0.0	34.6	25.0	25.0	20.0	14.2
受 注 残	7月～9月実績	11.1	7.6	***	***	***	20.0	***
	10月～12月予想	11.1	7.6	***	***	***	20.0	***
施 工 高	7月～9月実績	80.0	***	***	***	***	80.0	***
	10月～12月予想	40.0	***	***	***	***	40.0	***
収 益	7月～9月実績	△ 1.1	15.3	3.8	25.0	△ 14.2	△ 20.0	△ 14.2
	10月～12月予想	23.0	7.6	30.7	25.0	25.0	20.0	14.2
販売価格	7月～9月実績	25.3	7.6	50.0	37.5	7.1	60.0	0.0
	10月～12月予想	19.5	7.6	34.6	50.0	7.1	20.0	0.0
仕入価格	7月～9月実績	48.3	23.0	69.2	37.5	42.8	80.0	28.5
	10月～12月予想	36.8	15.3	50.0	50.0	32.1	40.0	28.5
在 庫	7月～9月実績	△ 5.1	0.0	△ 7.6	0.0	***	0.0	△ 14.2
	10月～12月予想	1.7	7.6	0.0	12.5	***	0.0	△ 14.2
資金繰り	7月～9月実績	△ 9.2	△ 7.6	△ 15.3	12.5	△ 10.7	△ 20.0	0.0
	10月～12月予想	△ 4.6	△ 7.6	△ 15.3	25.0	0.0	△ 20.0	0.0
残業時間	7月～9月実績	△ 1.1	△ 7.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	10月～12月予想	3.4	0.0	3.8	0.0	7.1	0.0	0.0
人手状況	7月～9月実績	△ 16.1	△ 23.0	△ 11.5	0.0	△ 28.5	0.0	0.0
	10月～12月予想	△ 14.9	△ 23.0	△ 7.6	0.0	△ 28.5	0.0	0.0

大分地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	7月～9月実績	2.5	△ 20.0	△ 16.6	0.0	22.2	12.5	0.0
	10月～12月予想	7.7	40.0	△ 12.5	△ 11.1	26.9	25.0	△ 16.6
売 上	7月～9月実績	15.2	0.0	△ 4.1	22.2	37.0	12.5	0.0
	10月～12月予想	14.1	20.0	△ 4.1	22.2	38.4	0.0	△ 16.6
受 注 残	7月～9月実績	△ 15.4	0.0	***	***	***	△ 25.0	***
	10月～12月予想	0.0	20.0	***	***	***	△ 12.5	***
施工高	7月～9月実績	37.5	***	***	***	***	37.5	***
	10月～12月予想	12.5	***	***	***	***	12.5	***
収 益	7月～9月実績	0.0	△ 40.0	△ 16.6	△ 11.1	22.2	12.5	0.0
	10月～12月予想	1.3	△ 40.0	△ 12.5	△ 11.1	26.9	12.5	△ 16.6
販売価格	7月～9月実績	41.8	40.0	37.5	55.5	51.8	25.0	16.6
	10月～12月予想	33.3	40.0	29.1	55.5	34.6	25.0	16.6
仕入価格	7月～9月実績	67.1	40.0	66.6	66.6	62.9	100.0	66.6
	10月～12月予想	50.6	40.0	45.8	55.5	52.0	50.0	66.6
在庫	7月～9月実績	0.0	0.0	△ 4.1	11.1	***	12.5	△ 16.6
	10月～12月予想	△ 1.9	0.0	△ 4.1	11.1	***	0.0	△ 16.6
資金繰り	7月～9月実績	△ 2.6	△ 20.0	△ 12.5	△ 22.2	15.3	0.0	0.0
	10月～12月予想	△ 1.3	0.0	△ 12.5	△ 22.2	20.0	△ 12.5	0.0
残業時間	7月～9月実績	7.6	20.0	0.0	0.0	14.8	25.0	△ 16.6
	10月～12月予想	2.8	20.0	0.0	△ 22.2	7.6	12.5	△ 16.6
人手状況	7月～9月実績	△ 10.1	△ 20.0	△ 16.6	△ 22.2	△ 3.7	0.0	0.0
	10月～12月予想	△ 12.8	△ 20.0	△ 16.6	△ 22.2	△ 7.6	△ 12.5	0.0

県北地区

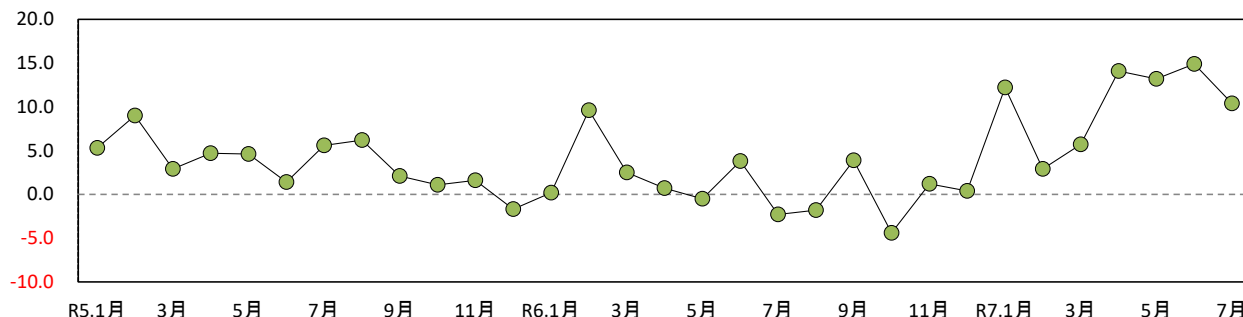
		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	7月～9月実績	13.2	30.0	12.5	△ 16.6	25.0	28.5	△ 33.3
	10月～12月予想	7.9	20.0	△ 12.5	0.0	25.0	14.2	0.0
売 上	7月～9月実績	2.6	20.0	25.0	△ 50.0	0.0	14.2	△ 33.3
	10月～12月予想	5.3	30.0	△ 12.5	0.0	0.0	0.0	0.0
受 注 残	7月～9月実績	△ 5.9	0.0	***	***	***	△ 14.2	***
	10月～12月予想	5.9	20.0	***	***	***	△ 14.2	***
施工高	7月～9月実績	0.0	***	***	***	***	0.0	***
	10月～12月予想	△ 14.3	***	***	***	***	△ 14.2	***
収 益	7月～9月実績	△ 7.9	0.0	12.5	△ 33.3	0.0	△ 14.2	△ 33.3
	10月～12月予想	2.6	10.0	12.5	△ 16.6	0.0	0.0	0.0
販売価格	7月～9月実績	28.9	20.0	50.0	66.6	0.0	14.2	0.0
	10月～12月予想	18.4	20.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0
仕入価格	7月～9月実績	50.0	30.0	62.5	83.3	0.0	57.1	66.6
	10月～12月予想	31.6	20.0	37.5	66.6	0.0	42.8	0.0
在庫	7月～9月実績	8.8	△ 10.0	12.5	16.6	***	0.0	66.6
	10月～12月予想	8.8	△ 10.0	12.5	16.6	***	0.0	66.6
資金繰り	7月～9月実績	0.0	0.0	△ 12.5	0.0	0.0	14.2	0.0
	10月～12月予想	△ 2.6	0.0	△ 12.5	0.0	0.0	0.0	0.0
残業時間	7月～9月実績	2.7	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	10月～12月予想	2.7	20.0	△ 12.5	0.0	0.0	0.0	0.0
人手状況	7月～9月実績	△ 18.4	△ 30.0	△ 12.5	0.0	△ 25.0	△ 28.5	0.0
	10月～12月予想	△ 23.7	△ 40.0	△ 12.5	0.0	△ 25.0	△ 42.8	0.0

県内大型小売店販売額

令和7年7月の大型小売店販売額は前年同月比10.4%増加となっています。

(%) 大型小売店販売額(前年同月比)

(店舗調整前:経済産業省)

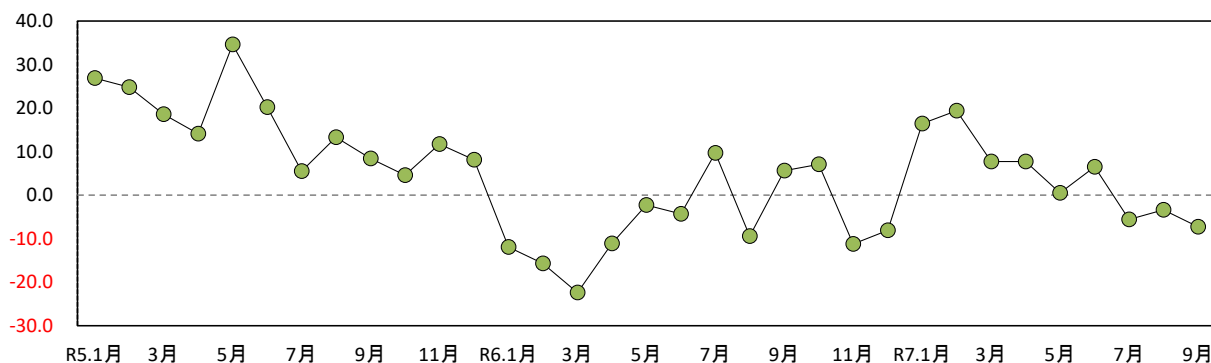


県内新車販売台数

令和7年9月の登録車と軽四輪車合計の新車販売台数(総合計)は4,412台で前年同月比7.3%減少しました。車種別では、普通乗用車が1,250台で前年同月比11.2%減少、小型乗用車が651台で前年同月比16.4%減少となりました。また、軽四輪車の合計は2,221台で前年同月比2.0%減少となりました。

(%) 新車販売台数(前年同月比)

(日本自動車販売協会連合会大分県支部調)

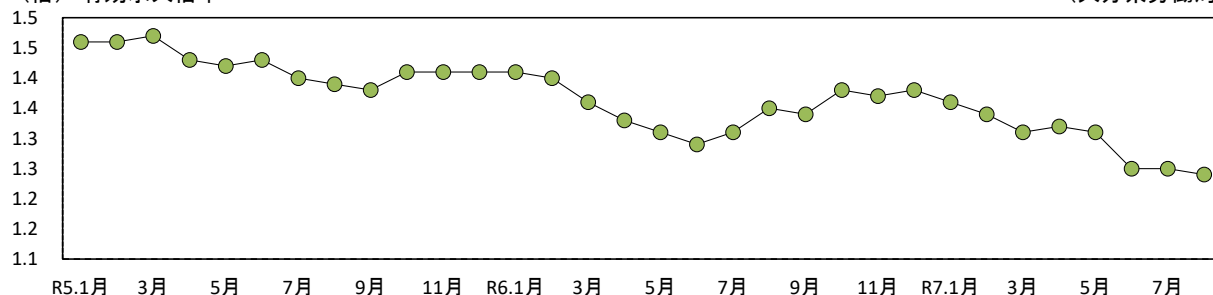


県内有効求人倍率

令和7年8月の有効求人倍率は、1.24倍(前月比0.01ポイント下降)となりました。地域別でみると、大分管内1.45倍(前月比0.02ポイント上昇)、別府管内0.99倍(前月比±0.00ポイント)、中津管内0.92倍(前月比0.01ポイント上昇)となっています。

(倍) 有効求人倍率

(大分県労働局調)

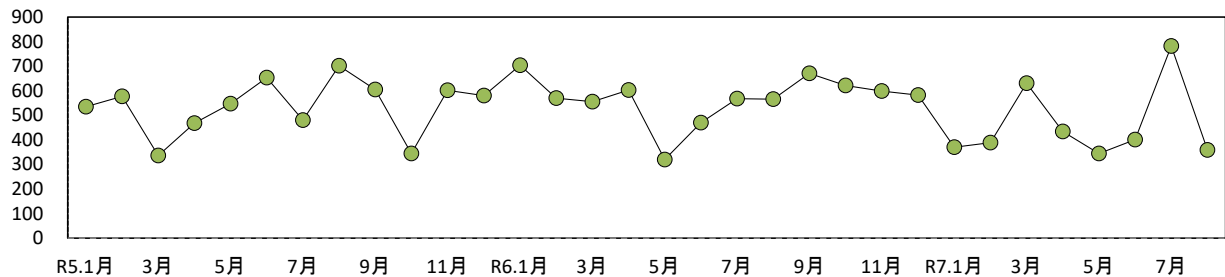


県内新設住宅着工戸数

令和7年8月の住宅着工戸数は359戸でした。そのうち、持家は185戸、貸家は105戸、分譲住宅は47戸となっています。

(戸) 大分県新設住宅着工戸数

(国土交通省調)



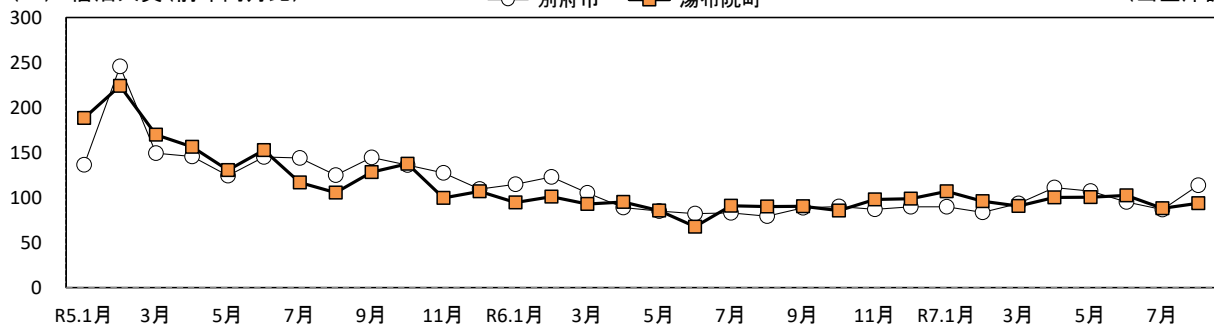
観光動向

令和7年8月の宿泊人員は、前年同月比で、別府地区113.6%、湯布院地区93.6%となっています。

(%) 宿泊人員(前年同月比)

○ 別府市 ■ 湯布院町

(当金庫調)



企業倒産状況

帝国データバンクの調査によると、令和7年9月の県内の企業倒産件数は7件で1,556百万円でした。令和7年の累計は48件10,860百万円となっています。

金額 件数

帝国データバンク調

